

令和2年7月30日 00493号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】 カラス変死事件 7月23日(木) 8時

39分北見市武道館の女性総務から、「カラスが弓道場の中庭で死んでいます。鳥インフルエンザが怖いので、触らないでそのままにしています」と、緊急連絡が入りました。祝日で、保健所も休みとのことです。早速、駆け付けてみると、カラスの死骸が人目につかないように、ダンボール箱で隠されていました。1羽だけのところを診ると、死因が鳥インフルエンザではなさそうです。連休中、放置をすることもできず、自分たちで処理することにしました。ゴム手袋にマスク、火ばさみなど、感染予防対策も万全に、総務が対応に挑みます。作業中、窓にカラスが激突したとみられる痕跡を清掃スタッフが見つけました。武道館は広いエントランス「武道の広場」が南から北口玄関まで繋がります。西壁面は、縦3m横2.4mの強化ガラスで覆われた大窓になっていて、運悪く、2日前にガラス磨きを行ったばかりでした。空から見るカラスには、全く目に入らなかったのか、羽を大きく広げ、嘴から突っ込んだ形跡がくっきりと浮き出ています。可哀そうな事故でしたが、清掃スタッフの丁寧な仕事ぶりが証明されたカラス変死事件でした。合掌(佐藤)



理事会の開催! 7月24日(金) 18時市武道館研修室に於いて、NPO法人北見市武道振興協会理事会が行われました。今回は、武道館を利用し、本格的に行われる通常練習や大会イベント再開に向けての感染防止対策(人数制限等)の規定議案を審議しました。(佐藤)

武道振興協会事務所の花シリーズ 「八重白ホタル袋」

ホタルブクロがあちこちと庭に咲きました。これは八重白色です。かなり種類があり繁殖力で増えすぎが悩みの花ですが、可愛く、庭にはかかせない花です。(渋谷)

連載嘉納治五郎師範の教え 柔道の教育的価値「柔道を教育に役立てることについて」⑦

例をもう一つ挙げておきましょう。(デモンストレーションのように)私たちが片方が崖になっている道を歩いているとき、突如相手が私に飛びかかってきて、崖下に突き落とそうとする場面をご想像下さい。この様な事態で、私が抵抗をしたとすれば、崖から突き落とされることは免れないでしょう。ですが反対に、私の方がその時相手に対し譲る術を掛け、身を回転させながら(デモンストレーションのように)相手を崖の方に引きますと、相手を容易に投げ飛ばし、同時に私自身の身体は安全に地面に倒れることが出来ます。私は色々な場面に於けるこの様な例を、少なからず申し上げることが出来るのですが、私のこれまでの話で、譲りの術でどのように相手を倒せるのかに就きまして、また併せて柔術の基本的な考え方には、数多くの教えるところが含まれていることから、柔術という呼び名(柔らかさもしくは譲りの術)が、この類の武術の全ての名称になったことを、皆様には充分ご理解願えたものと存じます。・つづく(講道館ネット配信より)

